

「小児の発達障害とその特性について」

この講座は、アントロポゾフィー芸術療法を学ぼうとする方々、関心のある方々のために、アウディオペーデ/シュタイナー音楽療法研究会が開催しています。午後は音楽療法の研究及び症例についてディスカッションしていきます。どなたでもご参加いただけます。学ぶ志をもった方のご参加を歓迎いたします。

自閉スペクトラム症や注意欠陥・多動症などで代表されるいわゆる発達障害は、社会的にも関心が高く大きなテーマです。

遺伝的素因や環境の影響も関与していると言われていますが、個々によってその程度はさまざまであり、あくまで個別の理解や支援が必要です。

これらの発達のいろいろな特性や偏りについて、幼児期・学童期を中心に、現代医学的観点とアントロポゾフィー医学の観点から、その理解や支援のために皆さまと共に考えていきたいと思えます。児童精神科の最前線の病院で日々研修に励んでいる酒井荒太先生と二人でお話する予定です。(小林啓子記)



小林 啓子(こばやし けいこ)
アントロポゾフィー医学認定医、小児科専門医、非常勤にて一般病院勤務の傍らアントロポゾフィー医療実践のためのひかりのつぼみ自由クリニックを開院、シュタイナー学園校医、親子相互交流療法セラピストとしても活躍中、一般社団法人アントロポゾフィー医学の医師会所属

2017年12月3日 [日曜日] 10:00~16:00

会場 | 大倉山記念館 ホール

参加費 | 3,500円

(本講座の主催・後援団体の会員は 3,000円)

定員 | 50名(申込先着順)

申込締め切り | 11月28日

▶ 10:00 ~ 医学講義

- ◎ 「発達障害の特性について考える」～幼児期・学童期を中心として～
講師 | 小林 啓子(小児科医)+酒井荒太(児童精神科医)

▶ 13:30 ~ 症例検討

- ◎ 「重度自閉症児への個人音楽療法」
～音を聴く、音で伝える～ … 勝田 恭子(アントロポゾフィー音楽療法士)
聴覚過敏が強くパニックの多いAくんが、音楽療法の中で安心して音を受け入れ、他者とのやりとりを楽しめるようになってきたプロセスを実際の楽器を用いて報告します。

▶ 15:00 ~ 音楽体験

- ◎ 「メロディーと音程の体験」
..... 奎野 芝麻(アントロポゾフィー音楽療法士)
母子間のノンバーバルなやりとりは、音楽のようであるといわれています。成長と共に、抑揚、音調、音程をともなったメロディーに私たちは自然と親しみます。今回は、歌ったり、楽器を用いながら、メロディーと音程について、学んでみたいと思えます。



酒井 荒太(さかい あらた)
平成22年3月山梨大学医学部卒業。広島県内の大学病院や総合病院の一般精神科を経て、平成26年4月から東京都立小児総合医療センター児童思春期精神科に勤務し現在に至る。一般社団法人アントロポゾフィー医学の医師会所属。

「小児の発達障害とその特性について」

講師 | 小林 啓子(小児科医) + 酒井 荒太(児童精神科医)

2017年12月3日[日] 10:00~16:00

会場 | 大倉山記念館 ホール

▶ **参加費**

3,500円 (本講座の主催・後援団体の会員は 3,000円)

▶ **定員 | 50名 (申込先着順)**

▶ **申込締め切り | 11月28日**

▶ **申込み**

住所・氏名・電話番号・一般または本講座の主催・後援団体の会員である事を記載して、一般社団法人オーディオパデー事務局までご連絡ください。間違いを避けるためにできるだけメールかFAXにてお申し込みのうえ、ご入金をお願いいたします。いずれの方法も難しい方のみ電話にてお受けし、折り返しご案内致します。なお、入金の確認をもって申し込みといたします。

▶ **支払い方法**

- ① **ゆうちょからの振り込み** 記号：00220-2 番号：101127
- ② **他銀行からの振り込み** ゆうちょ銀行 店番：0二九(ゼロニイキュウ)
当座預金 口座番号：0101127
口座名義：一般社団法人オーディオパデー

▶ **問い合わせ**

一般社団法人オーディオパデー事務局

セラピーハウスつきみ野第一

〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野 3-31-13

Tel.046-240-9117 Fax 046-240-9118

e-mail : audio-pd@nifty.com

HP : <http://audio-pade.com/>

▶ **主催**

一般社団法人オーディオパデー シュタイナー音楽療法研究会

▶ **後援**

アントロポゾフィー音楽療法士の会

一般社団法人 日本アントロポゾフィー医学の医師会

一般社団法人日本シュタイナー幼児教育協会

NPO法人日本ホリスティック医学協会

教育・芸術・医療でつなぐ会

▶ **協力**

大倉山記念館

大倉山記念館は、大倉邦彦(1882-1971)により昭和7年(1932)

「大倉精神文化研究所」の本館として創建されました。

設計は、古典主義建築の第一人者、長野宇平治(1867-1937)です。

東西文化が溶け合った独特の様式美を持つこの建造物は、昭和56年(1981)横浜市が寄贈を受け、平成3年(1991)には横浜市指定有形文化財に指定されました。(HPより抜粋)

12月3日の講座は
日本音楽療法学会の認定を
得て、参加証の発行を
しています。



大倉山記念館

〒222-0037

横浜市港北区大倉山二丁目10番1号

TEL : 045-544-1881

FAX : 045-544-1084

開館時間 : 9:00~22:00

◎ **電車でお越しの方へ**

東急東横線「大倉山駅」より徒歩7分
(駅とKFCの間の坂道を渋谷方向に上る)

◎ **車をご利用の方**

一般駐車場はございません。